

教科	科 目	単位数	学年・クラス
数学	数学探究Ⅱ	2	3年 人文探究コース

1 使用教材

使用教科書	数学探究Ⅱ
出版社	三崎高等学校
副教材等	4プロセス数学Ⅱ＋B＋C〔数列/統計的な推測/ベクトル〕教科書傍用
出版社	数研出版

2 学習の目標

- 1 既習事項を復習しながら、応用問題を解くことで、論理的な思考力を身に付ける。
- 2 演習問題を解くことで、既習事項の理解を一層深める。
- 3 日常生活の中にある数学に気付くことで興味・関心を持ち、積極的に取り組む。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。また、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	各単元の考え方に興味を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
定期考査	B	A	C	総合的な出来
小テスト	A	B	C	既習事項を身に付けることができているか
レポート	C	C	A	提出内容
授業	C	B	A	授業態度や発表、協調性があるか

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数関数と対数関数 微分と積分	多項式や分数式の計算、等式・不等式の証明に関する応用問題および入試問題演習を行う。 複素数の計算や解と係数の関係、剰余の定理、因数定理に関する応用問題および入試問題演習を行う。 点や直線、円などの図形についての応用問題および入試問題演習を行う。 三角関数に関する応用問題および入試問題演習を行う。 指数や対数に関する応用問題および入試問題演習を行う。 微分法と積分法に関する応用問題および入試問題演習を行う。
2 学期	数列 統計的な推測 平面上のベクトル 空間ベクトル 総合演習	数列に関する応用問題および入試問題演習を行う。 確率統計に関する応用問題および入試問題演習を行う。 平面ベクトルに関する応用問題および入試問題演習を行う。 空間ベクトルに関する応用問題および入試問題演習を行う。 共通テスト対策および大学入試問題演習を行う。
3 学期	総合演習	共通テスト対策および大学入試問題演習を行う。